

常葉

グリーン・プロジェクト

2022



キーワード：SDGs、エネルギー、節電

○活動に取り組んだきっかけ

今春発令された電力需給ひっ迫警報を受け、節電を意識しながら日々の生活をするに加え、一人一つSDGsの項目7番（エネルギーをみんなにそしてクリーンに）に関するマイルールを設定、実行してもらいました。

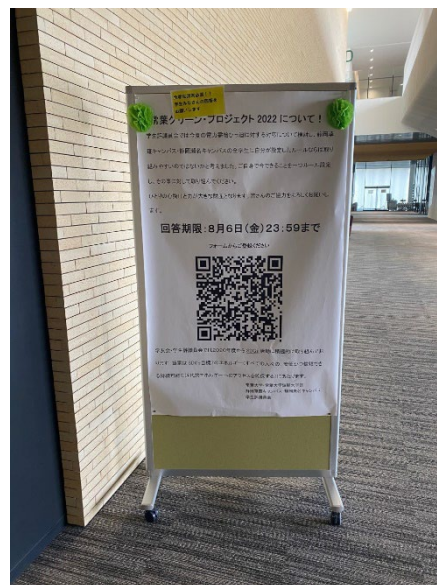
○活動の目的

これからの社会を担っていく学生に行いやすい節電や、自分でできることを考え実行することでSDGsについて深く考え、知ってもらいたかったからです。

○具体的な内容

本活動では学生に節電を呼びかけるとともに、現在SDGsにまつわる活動を行っているかアンケートを取るとともに、今夏達成できそうなマイルールを一つ考え、実行してもらいました。

短い集計期間にもかかわらず1000人以上の学生がアンケートに回答し、マイルールを考え実行してくれる結果となりました。SDGs活動が大切だと分かっている、何をすれば良いのかわからない方も多いと思います。しかし、今回アンケートに答えてくれた大半の学生が買い物にエコバッグを持っていく、油をふき取ってから洗物をする、ご飯を残さないなど日頃の生活でSDGsを意識した生活をしてきていることが分かりました。マイルールには作業を終えたら水道やガスを止める、冷房の温度調整をする、使っていないコンセントを抜いておく、早めに寝ることで照明の使う時間を減らすなど、ここでは紹介しきれないほど多様な参考にしたい意見ばかりでした。そして、夏休み後に実施したアンケートでは、90%以上の人がマイルールを実行した報告をうけました。自分で考え行動に移すことで、SDGsに対して改めて考える良い機会になったと思います。



○期待される効果

自分でルールを考え、実行に移すことでSDGsの知識や関心が深まり日常生活により密接になることが期待できます。

マイルールの実行



風間涼太

所属学部・学科 教育学部

生涯学習学科

学生評議会 議長



連携先

- ・常葉大学学生課
- ・常葉大学静岡キャンパス